



インフルエンザ流行入り！ 予防はしっかりと！

令和4年12月28日
富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

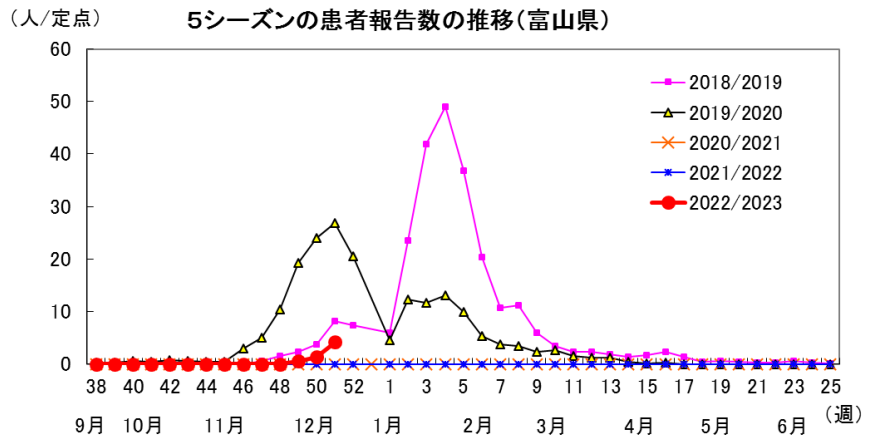
感染症発生動向速報

(令和4年第51週分・12月19日～12月25日)
(令和4年第52週分は令和5年1月5日(木)発行予定です。)

《インフォメーション》

●インフルエンザ

インフルエンザは例年冬季に流行していましたが、新型コロナウイルス感染症の流行後の2020/2021、2021/2022シーズンはインフルエンザの流行が認められませんでした。一方、2022/2023シーズンにおいては、第50週(12月12日～18日)に富山県内のインフルエンザ報告数は定点医療機関当たり1.33人となり、流行開始の目安である1人/定点を超えました。今週(第51週、12月19日～25日)の報告数は4.21人/定点となり、増加傾向が続いています(図参照)。患者の年代は、15歳未満の小児が8割以上を占めています。また、12月に入り小学校での学級閉鎖が9件報告されています。



今年の9月5日から12月25日までに全国の地方衛生研究所から報告されたインフルエンザウイルスの系統はAH3 22例(96%)、AH1pdm09 1例(4%)となっています。また、県内の型別報告状況は全症例A型でした。

インフルエンザは新型コロナウイルス感染症(以下、新型コロナ)と同様、主な感染経路は飛沫、接触感染です。予防方法として、ワクチン接種、手指衛生、咳エチケットなどが有効です。ワクチンは効果が現れるまで2週間程度かかるため、接種を希望する方は早めに接種しましょう。

今後、インフルエンザと新型コロナの同時流行に加え、年末年始の休暇により、発熱外来等医療機関にかかりづらくなることが危惧されます。発熱等の体調不良時に備えて、予め新型コロナの検査キットや解熱鎮痛薬を用意し、セルフケアの準備をしておきましょう。重症化リスクの高い方(高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦、子ども等)は速やかに発熱外来やかかりつけ医を受診してください。

《全数報告の感染症》

- 新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症 8,991件(12/20(火)～12/26(月)公表分)
- 五類感染症 アメーバ赤痢 1件(第50週診断分:40歳代、男性、腸管アメーバ症)
- カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1件(第49週診断分:50歳代、男性)
- 侵襲性肺炎球菌感染症 1件(第50週診断分:70歳代、女性)
- 梅毒 1件(第32週診断分:50歳代、男性、早期顕症梅毒Ⅱ期)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	インフルエンザ	4.21 (↑)	1.33
2位	感染性胃腸炎	3.59 (↓)	4.38
3位	R S ウイルス感染症	1.00 (↓)	1.28
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.48 (↓)	0.69
5位	水痘	0.21 (↑)	0.17
	突発性発しん	0.21 (↑)	0.14



○感染症発生動向調査報告状況（令和4年第51週 令和4年12月19日～令和4年12月25日）

分類	疾患	今週報告分（第51週）						累積報告数（令和4年第1週（1月3日）～）					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
二類感染症	結核							3	6	33	11	38	91
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症							2	3	4	1	12	22
四類感染症	E型肝炎							1	1				2
	重症熱性血小板減少症候群									1			1
	つつが虫病							1	1			1	3
	レジオネラ症							5		12	7	19	43
五類感染症	アメーバ赤痢									2		4	6
	ウイルス性肝炎									3			3
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症									6	2	14	22
	急性脳炎									4		1	5
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症							3		6	1	11	21
	後天性免疫不全症候群									1		1	2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症									1		4	5
	侵襲性肺炎球菌感染症									4		7	11
	水痘（入院例）							3	2			3	8
	梅毒							4		9	4	27	44
	播種性クリプトコックス症											3	3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症											1	1
	定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ		3	11	3	185	202	3	3	16	3	272
			0.60	0.85	0.43	11.56	4.21						
RSウイルス感染症		1	1	10	2	15	29	50	90	524	100	518	1,282
		0.25	0.33	1.25	0.50	1.50	1.00						
咽頭結膜熱		2		1			3	75	39	159	12	121	406
		0.50		0.13			0.10						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1		2		11	14	41	10	157	23	273	504
		0.25		0.25		1.10	0.48						
感染性胃腸炎		11	6	24	21	42	104	809	766	1,998	737	2,523	6,833
		2.75	2.00	3.00	5.25	4.20	3.59						
水痘						6	6	4	15	62	3	65	149
						0.60	0.21						
手足口病						1	1	81	212	621	92	512	1,518
						0.10	0.03						
伝染性紅斑						1	1	2	1	5	1	8	17
						0.10	0.03						
突発性発しん		1	1		1	3	6	30	33	138	38	117	356
		0.25	0.33		0.25	0.30	0.21						
ヘルパンギーナ		2					2	113	113	111	4	72	413
	0.50					0.07							
流行性耳下腺炎							2	1	6	4	3	16	
流行性角結膜炎							10	5	12			27	
細菌性髄膜炎										1	1	2	
無菌性髄膜炎											1	1	
マイコプラズマ肺炎								1	2	1		4	
感染性胃腸炎（ロタウイルス）					1	1			1		1	2	
					1.00	0.20							
インフルエンザによる入院患者（※1）					1	1				2	2	4	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。 ※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和4年第36週（9月5日）～の集計です。

分類	疾患	12月20日（火）～12月26日（月）公表分						累積報告数（9月27日～）医療機関の所在地ベース							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他	計
新型コロナウイルス感染症	※2	983	602	2,262	948	3,225	971 ^{※3}	8,991	8,290	4,499	18,912	8,870	25,185	5,316 ^{※3}	71,072
		※2 県報道発表資料の公表日に基づく集計						※3 陽性者登録センター分							
		※4 県外、居住地非公表分						累積報告数（令和4年1月3日～9月26日）感染者居住地ベース							
								11,056	9,713	36,512	13,093	51,566	390 ^{※4}	122,330	

インフルエンザ定点における患者診断状況

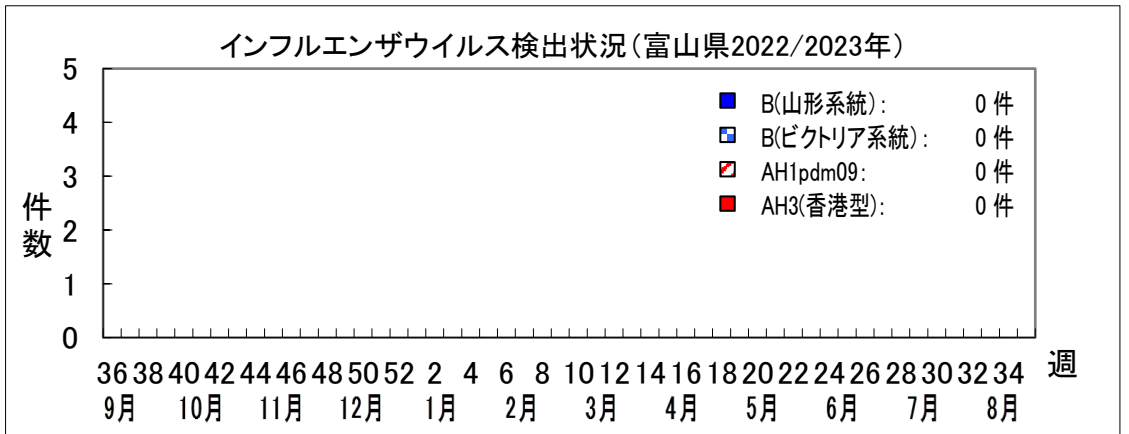
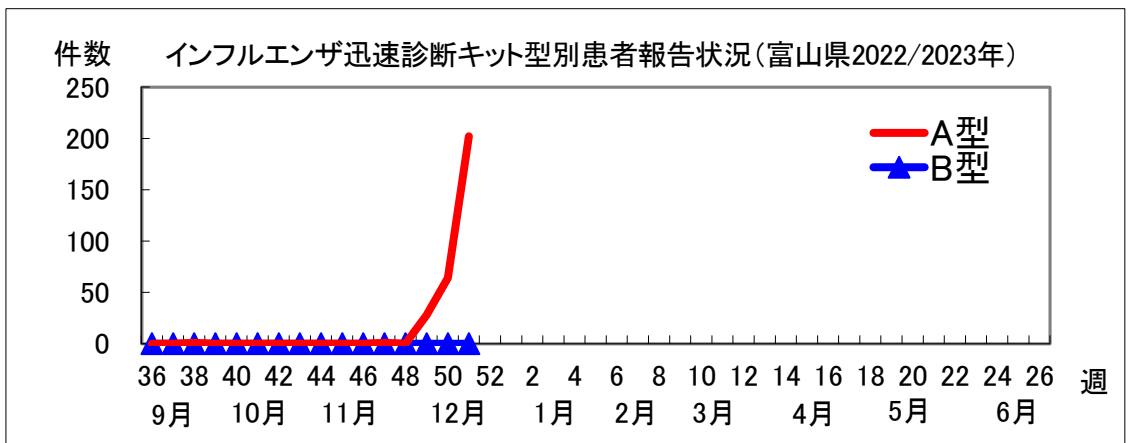
このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

第51週(12/19~12/25)：富山県 4.21人/定点

(単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	0 / 7	0	0	0	0
中部	2 / 5	3	0	0	3
高岡	4 / 13	11	0	0	11
砺波	2 / 7	3	0	0	3
富山市	10 / 16	185	0	0	185
富山県	18 / 48 ^{※1}	202	0	0	202
富山県累計(2022年36週~)		296	0	0	296

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が18か所あったことを示します。
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



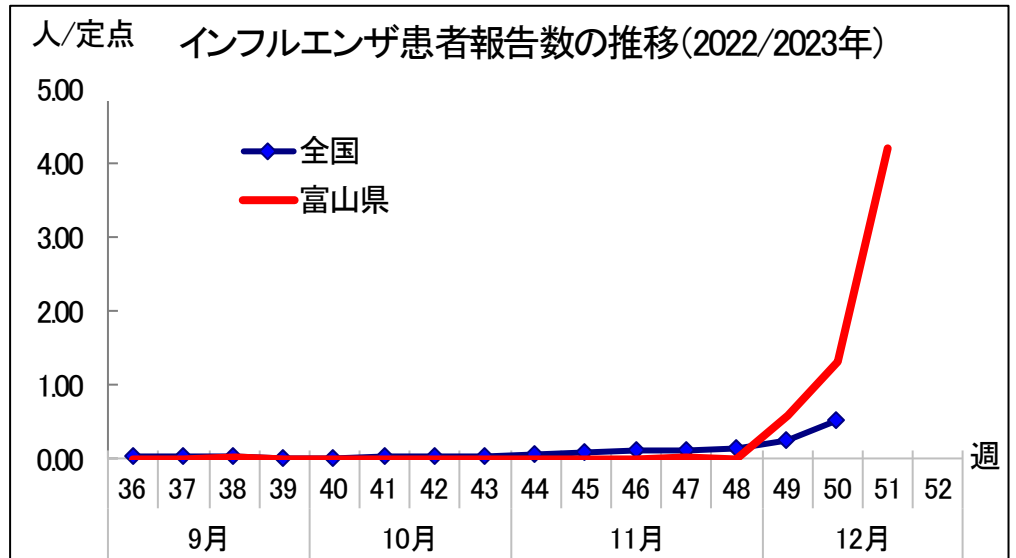


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第51週 (12/19~12/25) : 富山県 4.21人/定点

新川 HC (0.00)、中部 HC (0.60)、高岡 HC (0.85)、砺波 HC (0.43)、富山市 HC (11.56)

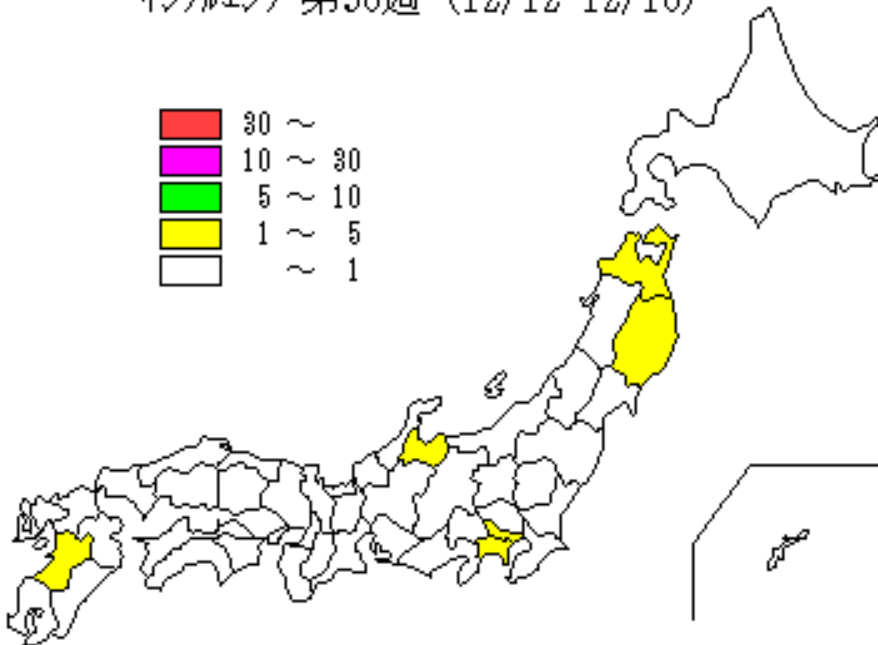
県内では第50週から流行期に入っており、今後しばらくは流行が継続することが予測されます。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第50週 (12/12~12/18)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 0.53 人となり、前週の 0.25 人より増加しました。35 都道府県で前週より増加しています。9 県で前週より減少しています。

インフルエンザ第50週 (12/12-12/18)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	0.46	滋賀県	0.05
青森県	1.25	京都府	0.57
岩手県	2.84	大阪府	0.82
宮城県	0.29	兵庫県	0.31
秋田県	0.24	奈良県	0.24
山形県	0.09	和歌山県	0.06
福島県	0.10	鳥取県	0.07
茨城県	0.28	島根県	0.00
栃木県	0.30	岡山県	0.43
群馬県	0.11	広島県	0.04
埼玉県	0.48	山口県	0.02
千葉県	0.55	徳島県	0.11
東京都	1.12	香川県	0.06
神奈川県	1.05	愛媛県	0.10
新潟県	0.03	高知県	0.00
富山県	1.33	福岡県	0.91
石川県	0.48	佐賀県	0.05
福井県	0.16	長崎県	0.07
山梨県	0.48	熊本県	1.14
長野県	0.21	大分県	0.26
岐阜県	0.01	宮崎県	0.21
静岡県	0.40	鹿児島県	0.11
愛知県	0.13	沖縄県	0.80
三重県	0.32	全国	0.53